経常損失		－808,326
臨時損失		
固定資産除却損	20,830	
ＰＣＢ処理引当金繰入額	1,108	
その他臨時損失	3,593	25,532
臨時利益		
その他臨時収益	672	672
当期純損失		－833,186
前中期目標期間繰越積立金取崩額(注)		122,020
当期総損失		－711,165

注）これらは、国立大学法人等固有の会計処理に伴う勘定科目であります。

注１）当期総損失のうち、法人移行時における固有の会計処理等に起因するもの

国からの承継時において、附属病院の建物、構築物等の時価評価等により、借入金見合いの資産の額が、当該借入金に係る債務負担額を下回っていたこと等によるもの

附属病院に関する借入金の元金償還額	2,338,920千円
当該借入金により取得した資産の減価償却費	1,485,055千円
当期総損失に与える影響額（差引き）	853,864千円

注２）資本剰余金を減額したコスト等に関する注記

当期総損失		－711,165千円
減価償却相当額	－2,317,481千円	
減損損失相当額	－213,184千円	
利息費用相当額	－768千円	
除売却差額相当額	－31,540千円	
賞与引当増加相当額	－20,883千円	
退職給付引当増加相当額	－219,927千円	
小計		－2,803,785千円
施設費収益相当額	1,210,053千円	
その他	800千円	
資本剰余金を減額したコスト等を含めた損益相当額		－2,304,098千円

退職給付引当増加相当額には、国又は地方公共団体からの出向者に係るもの－89,097千円が含まれております。

注３）科学研究費助成事業等に関する注記

当期受入額	1,012,986千円
当期支出額	1,179,638千円

注４）国立大学法人等の業務運営に関して国民の負担に帰せられるコスト

Ⅰ	業務費用		
	(1) 損益計算書上の費用	68,045,761千円	
	(2) （控除）自己収入等	－48,421,368千円	
	業務費用合計		19,624,392千円
Ⅱ	資本剰余金を減額したコスト等		2,803,785千円
Ⅲ	機会費用		
	国又は地方公共団体の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用	17,883千円	
	政府出資の機会費用	915,834千円	933,718千円
Ⅳ	国立大学法人等の業務運営に関して国民の負担に帰せられるコスト		23,361,896千円

国立大学法人等の業務運営に関して国民の負担に帰せられるコストの注記における機会費用の計上方法

(1) 国等の財産の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用の計算方法

土地については、地方公共団体の定める条例に規定された料金及び賃貸料金の近隣相場を参考に計算しております。

建物については、賃貸料金の近隣相場を参考に計算しております。

物品については、減価償却額を参考に計算しております。

(2) 政府出資等の機会費用の計算に使用した利率

新発10年国債の令和７年３月末利回りを参考に1.485％で計算しております。

純　資　産　変　動　計　算　書

（令和６年４月１日～令和７年３月31日）

	Ⅰ 資本金		Ⅱ 資本剰余金					
	政府出資金	資本金合計	資本剰余金※	減価償却相当累計額（－）	減損損失相当累計額（－）	利息費用相当累計額（－）	除売却差額相当累計額（－）	資本剰余金合計
当期首残高	56,186,171	56,186,171	53,199,748	－36,752,859	－779,133	－19,600	－3,728,676	11,919,478
当期変動額								
Ⅰ 資本金の当期変動額								